

## 【韓国】

### 9-10月の市場動向トピックス

- 2018年9月の訪日韓国人数は、前年同月比13.9%減の479,700人であった。
- 2018年10月の訪日韓国人数は、前年同月比8.0%減の571,200人であった。
- 9月4日に関西地域に接近した台風第21号により関西空港が冠水するなど甚大な被害が出たことに加えて、9月6日に発生した北海道胆振東部地震の影響で旅行キャンセルが多発し、その後の新規予約にも大きな影響が出るなど、関西地域・北海道地域への訪日数が大幅に減少したことから、伸び率は前年比マイナスとなった。また10月は昨年10連休のチュソク(旧盆)連休があったものが今年は9月となったため、大きなマイナスとなった。

### 9-10月の主なプロモーション活動

- ★ 9月6日(木)、釜山において「VISIT JAPAN 韓国市場説明会・商談会」を開催した。日本側セラー53団体、韓国側バイヤー50社が参加して、釜山発の訪日旅行商品造成に向け約360件の活発な商談・情報交換が行われた。また商談会に先立ち、韓国市場説明会として、韓国の旅行会社から訪日レンタカー旅行についてのプレゼンテーションとともにJNTOから最新の旅行トレンドについて情報の共有を行った。



(VISIT JAPAN 韓国市場説明会・商談会の様子)

- ★ 9月6日に発生した北海道胆振東部地震以降、訪日客数が伸び悩む北海道地域への誘客を図るため、10月中旬に、雑誌社や新聞社およびブロガー等のインフルエンサーを対象に、札幌(大通公園、白い恋人パーク)や函館(赤レンガ倉庫、夜景)に加えて、洞爺湖や登別の地獄谷などを紹介するメディアファムツアーを実施した。11月以降の記事掲載を前に、ブロガーによるインスタグラムでのポジティブな情報の発信を開始しており、北海道への訪問意欲を喚起している。



(メディアファムツアーの様子)



(インスタグラムの記事)

